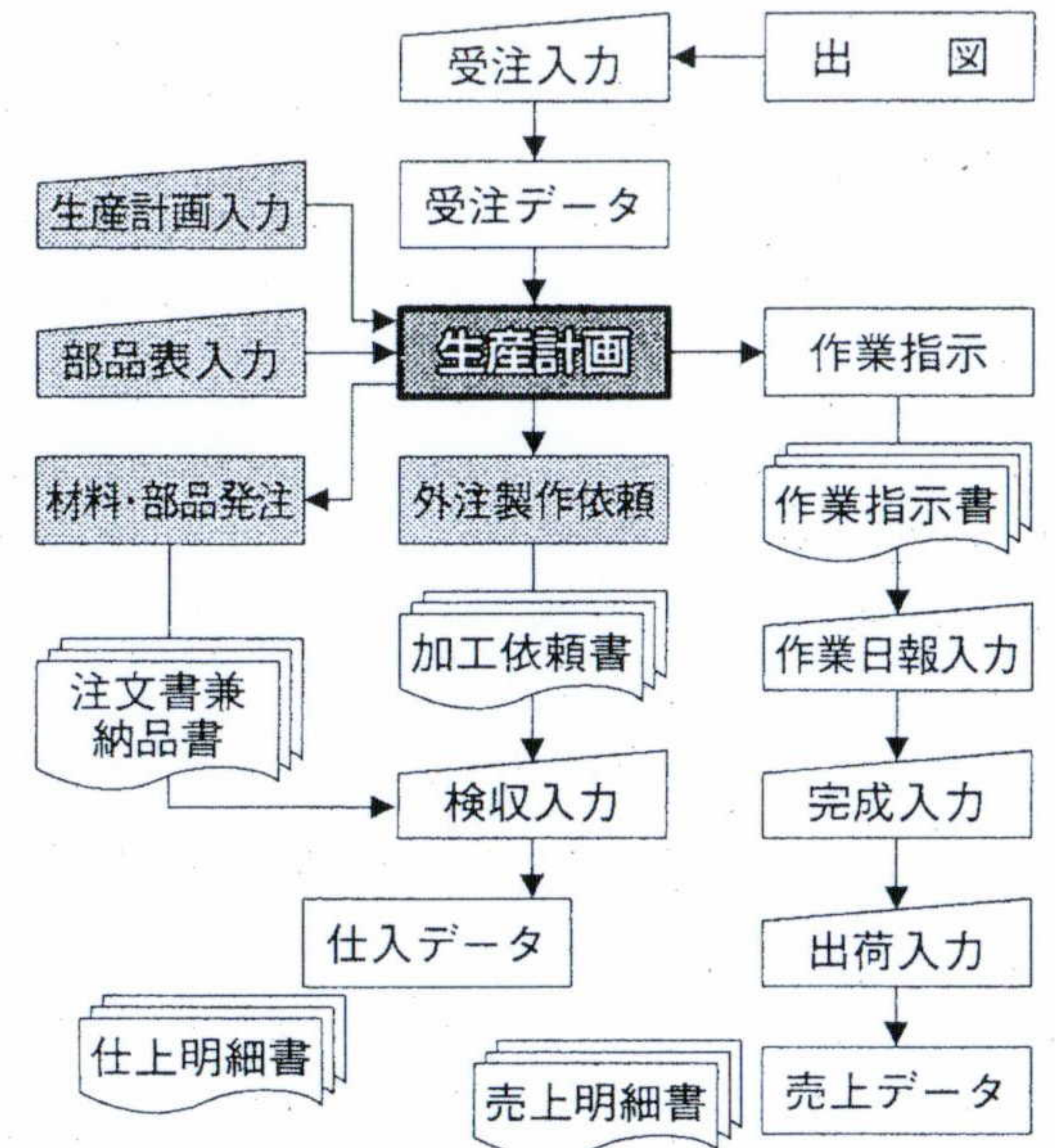


# 生産管理ソフトの海外販売を加速

生産管理ソフトの仕組み

## システム概要フロー (一品生産型)



## システムクリエイト

システムクリエイトは、自社製の中小製造業向け「生産管理ソフトウエア」を中国、タイの日系企業向けに拡販する。既に、同ソフトのタイ語、中国語化を完了。タイでは、現地法人を持つ日系のソフトウエア会社を販売代理店とし、7月から販売を開始。中国では上海周辺エリアを中心に、7月から直販を開始した。同社の「生産管理ソフト

「トウエア」は、大きく一品生産型、繰り返し生産型の二種類に分かれる。金型生産工場、試作品生産工場、組み立て生産工場、複合(加工・組み立て)生産工場など、広範な生産形態に対応する。ソフトウエアの価格は受発注管理から検収、出荷管理までできる標準モデルで約300万円。50人から200人程度の生産工場向けを中心に、国内で約220件の導入実績を持つ。原価管理、在庫管理など顧客が必要な管理システムの組み合わせのみで導入が可能。そのため「100万円ぐらいからの費用で導入できる」(久保知会長)という。初期導入以降のシステム拡張が容易。

## システムクリエイト 中小企業向けに生産管理ソフトを開発

当社は、自社開発する「生産管理システム」の販売を事業の主力としている。生産現場からの視点を最重視して、ソフト開発を行っているのが大きな特徴。豊富な生産現場や在庫管理の経験に裏打ちされた、的確なソリューションの提供に努めている。

主要顧客は50人―200人程度の中小製造業を中心に特化。こうした顧客の中小製造業は、それぞれ異なる生産管理手法を持つ。そのため、標準品が出回っている「財務や会計システム」の導入とは異なり、顧客独自の生産管理手法にあった「生産管理システム」の開発が必要となる。顧客が求めるシステムを、いかに安価に短期間で完成させるかが、顧客満足度の上で重要なポイントとなる。当社のソフト開発は、それぞれの顧客ニーズに沿った帳票システムの開発を始め、顧客の希望する部分的

な管理事項の開発などにもきめ細かく対応。機能の限定的な選択導入も可能。創業より9年半の期間で、約220システムを顧客に導入した実績を持つ。

近年、顧客の管理レベルが向上しており、より高度で複雑なシステム開発の案件が増えている。これには、同システム開発の顧客である中小製造業の海外移転などが背景にある。単純な製造工程などを海外移転してしまうため、国内事業には、管理が複雑な上、品質や納期面で海外移転が難しいものが残されるためだ。

当社では、顧客の高度化することにしたシステム開発ニーズに応えるため、設計段階からソフト開発を行う人員を数人増強した。さらには、実際の製造現場で「生産管理」に従事した経験のある優秀な技術者を補強すべく、採用活動を強化している。



代表取締役会長  
久保 知 氏

### (企業概要)

1998年設立、資本金1千万円、07年3月期売上高3億円  
本社 相模原市  
042・776・2010

このほか、厳格なコーディング規約を用いることで、システムのメンテナンス性とカスタマイズ性を向上させた。グラフィカル・ユーザー・インターフェイス(GUI)を用いたシンプルな操作性により、コンピュータの専門知識がなくても操作が容易。システムは遠隔メンテナンスに対応。